



# 7月園だより

令和元年6月26日  
園長 新井智子

〒108-0071  
港区白金台  
3-7-1  
(3443) 5666



<http://shirokanedai-kg.mina-to-ky.ed.jp/>



心を寄せ合い みんなで わっしょい!

園長 新井智子



梅雨の晴れ間、森の幼稚園の「わくわくまつり」が開催されました。この日を子どもたちは、その名の通りわくわくしながら待っていました。子どもたちはねじり鉢巻きに、赤や青の法被を着て、勇ましくお神輿を担ぎ、お祭りはスタートしました。園庭いっぱい保護者の皆様が広がってくださり、その見守りの中、声援と拍手をいただきながら「おみこし わっしょい!」と声を合わせて練り歩いた経験は、子どもたちにとって忘れ難いことでしょう。

毎日のように準備を進めてくださったおまつり委員さんを始めとする保護者の皆様、本当にありがとうございました。毎年恒例のゲームにも、一工夫され、それぞれのコーナーが子どもたちの活発な参加で盛り上がっていました。

また、年長組は、「輪投げ」と「がちゃがちゃ」のゲームをそれぞれ工夫しながら作り、当日お店屋さんとして一生懸命年下の友達の面倒をみました。前日自分たちでリハーサルをしていたので、お店の仕事をてきぱきとこなしながら、優しく遊び方を教え、立派に役目を果たしている姿が見られました。学年で提灯を作ったり、お神輿を担ぐ練習をしたりと、全学年がそれぞれに参加しお祭りを盛り上げました。

お店のあとは、園庭で大きく輪になり、「サンサン音頭」を踊りました。お祭りのお神輿を担ぐ掛け声「わっしょい」は、一説には「和をみんなで背負う」からきているそうです。

人々が、輪になって一つになって和を感じる。また、元号「令和」のような、子ども、保護者、先生たちが心を寄せ合って美しい調和を生むような素敵な「わくわくまつり」でした。



## <今月の指導のねらい>

- 3歳児**
- いろいろな水遊びを通して、水の心地よさや楽しさを感じ、水に親しむ。
  - 教師や友達のそばで安心して、好きな遊びやしてみたい遊びを楽しむ。
  - 着替えや所持品の始末など、園生活に必要なことを自分でしようとする。
- 4歳児**
- 新しい素材に触れたり季節を感じたりしながら遊びを楽しむ。
  - いろいろな水遊びやプール遊びを通して水に親しみ、友達と一緒に動く楽しさを感じる。
  - 自分の思いやイメージを言葉や動きで表現し、相手の思いを知ろうとする。
- 5歳児**
- 自分の考えを伝えたり、友達の考えを受け入れたりしながら友達と一緒に遊びを進めていく楽しさを味わう。
  - プール遊びや水遊びを楽しみながら、自分なりのめあてに向かって繰り返し取り組み、挑戦したり工夫したりする。



